

2022年2月10日

各 位

会社名 株式会社ミスターマックス・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 平野 能章
(コード番号 8203 東証第一部、福証)
問合せ先 取締役執行役員財務部門管掌 石井 宏和
兼 新規事業開発室長
(TEL 092-233-1379)

「サステナビリティ委員会」の設置および 「重要課題（マテリアリティ）」の特定に関するお知らせ

当社は、持続可能な社会の実現に向けた役割を果たすことを目的に、2022年2月10日開催の取締役会におきまして、サステナビリティ委員会を設置することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

また、事業を通じた社会課題の解決と新たな社会価値の創出を推進するべく、優先的に取り組む重要課題（マテリアリティ）を特定いたしました。

1. サステナビリティ委員会設置の目的

当社グループは、2021年12月にサステナビリティ基本方針を策定し、お客様の「普段の暮らしをより豊かに、より便利に、より楽しく」という経営理念のもと、地域社会のインフラとして、ステークホルダーの皆様とともにサステナブルな社会の実現を目指しております。

当社グループが一丸となり、サステナビリティ基本方針に基づいた活動を推進するために、サステナビリティ委員会を設置いたしました。

2. サステナビリティ委員会の構成と役割

サステナビリティ委員会は、複数の取締役および各部門の責任者を中心に構成されており、組織横断的な体制を整えております。サステナビリティに関連した取り組みについて、分科会を設置し、各取り組み項目に対して方針や目標を決定・管理する機能を担います。

取締役会による監督のもと、進捗状況や活動内容を取締役会へ定期的に報告するなど、ガバナンス体制を構築してまいります。

3. 重要課題（マテリアリティ）について

当社が事業を行うにあたり、7つの重要課題（マテリアリティ）を特定いたしました。

この7つの重要課題に優先的に取り組むことが社会課題の解決と新たな社会価値を創出し、当社グループの持続的な成長に結びつくことから、サステナビリティ委員会を中心に着実に取り組んでまいります。

7つの重要課題（マテリアリティ）

テーマ	2030年のありたい姿	重要課題（マテリアリティ）
商品の提供を通じた社会価値創出	サステナブルな商品の開発と仕入、循環型社会実現に向けた取り組みを通じて、お客様と地球環境に対する価値を創出する	<ul style="list-style-type: none"> ・エコロジーとエコノミーの提供 ・商品開発を通じた価値ある安さの追求
持続可能なサプライチェーンの構築	お客様やビジネスパートナーとともに、地域社会に欠かせない社会インフラとして、サステナブルな地域社会や脱炭素社会の実現へ貢献する	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会のインフラとしての価値提供 ・サプライチェーン全体の最適化
持続的成長を支える経営基盤の確立	すべてのステークホルダーに対して公正な経営と事業運営が行われる企業風土と、だれにとっても働きやすく自己実現の機会を持つことのできる環境を確立し、お客様や社会により大きな社会価値を創出するための前提となる持続的な成長を実現する	<ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンスと企業倫理の向上 ・人材のキャリアと成長への貢献 ・働きやすさの追求と多様性の尊重

以上